

相続、認知症、がん…70代の悩み《7大不安》解決法

PRESIDENT

プレジデント

毎月第2・第4金曜日発売 2024.8.16号 価格920円

／ 孤独を愛せる人、ダメな人 ／

どうせ死ぬのに なぜ生きるのか



緩和ケア医がみた

「死の直前に後悔すること」10

養老子孟司

「私が101歳まで生きたい理由」

スーパーストックトーキョー 取締役社長

ヘラルポニー 代表取締役 Co-CEO

工藤 萌

Moe Kudo



松田崇弥

Takaya Matsuda

人間 邂逅

世の中を温める

東京・西小山の茶道教室・茶道カフェ「つなぐ」にて。



高井尚之=構成 遠藤素子=撮影

2

年前、福岡市で開催された起業家や事業家が集まるカンファレンスで共に登壇したのが出会いです。松田さんが経営する「福祉実験カンパニー」のヘラルポニーは、全国の福祉施設に在在する作家たちとアートのライセンス契約を結び、データ化したアートをさまざまな場面で展開するお手伝いをされています。それによって「知的障害」のイメージを変えていきたい、というのが松田さんの願いです。私自身、学生時代から障害のある方々などマイノリティへの支援に関心が深かっただけに、その姿勢にとっても共感したことを覚えています。

カンファレンスでは松田さんの「市場ではなく思想を創造している」という言葉も印象深く心に残りました。その頃私はユーグレナに在職していましたが、新卒入社した資生堂では主にマーケティングに携わりました。その当時の志を言い当てられたような気がしたのです。

その後、メーカーの工場見学や山登りなどで顔を合わせる機会があり、たまたま幼い子を持つ親同士でもあるので、先日は子供と一緒にお茶を学べるここ「つなぐ」をご紹介します。

松田さんは今回サブライズで、アートをあしらった試作品「スーパージュアール」を持ってきてくださいましたが、考えてみれば「世の中の体温をあげる」という当社の企業理念にぴったりの企画です。これからもそれぞれの知恵を出し合い、世の中を温めていけたらいいですね。

(工藤) ①